

# 議会報告会報告書提出

広報広聴委員会では、6月に行った市議会報告会において各会場で頂いた多くのご意見の中から、特に市内全域に関わる課題についてとりまとめ、議長及び市長へ報告書を提出しました。

市議会としては、市内全域に関わる課題、またその地域ごとに抱える深刻なご意見を直接伺うことが出来ました。貴重なご意見を議員各位がさらに精査するとともに、一般質問や情報提供等様々な形で市に伝えてまいります。

今後とも議員一同、議会の活性化を図り、市民の皆様の負託に的確にこたえ、開かれた議会運営に努めてまいります。

なお、市長へ提出しました報告書については、市議会ホームページからご覧になれます。



## みなさんからの請願・陳情 (委員会審査状況)

### 陳情第2号

患者負担を増やさないことを求める国への意見書の提出に関する陳情書

(平成30年8月提出)  
(提出者)  
宇都宮市戸祭29-17  
栃木県保険医協会  
会長 長 尾 月 夫

(陳情の趣旨)  
一、患者負担を増やさないでください。  
二、費用の心配なく安心して受診できるように、窓口負担を軽減してください。

(民生常任委員会審査の内容・結果)  
審査の結果、陳情内容の趣旨は理解できるが、社会保障制度を持続させるための財政基盤の確保が必要である等の意見があり、「不採択」とすることにしました。

難病医療費助成制度の改善を求める国への意見書提出に関する陳情書

### 陳情第3号

(平成30年8月提出)  
(提出者)  
宇都宮市戸祭29-17  
栃木県保険医協会  
会長 長 尾 月 夫

(陳情の趣旨)  
一、難病医療費助成(小児慢性特定疾患を含む)にあたって必要な臨床調査票(診断書)の料金を補填する制度を創設し、新規認定及び更新認定時に公費助成を行うこと。  
二、旧制度の取り扱いに戻すこと。  
三、月額自己負担上限は患者単位とし限度額を旧制度の基準に引き下げること。  
四、患者数を理由に対象疾患外しを行わないこと。

(民生常任委員会審査の内容・結果)  
審査の結果、指定難病が増加し続けている中、現制度は正しい等の意見があり、「不採択」とすることにしました。

難病医療費助成制度の改善を求める国への意見書提出に関する陳情書

## 請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版でお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

### 〈請願(陳情)書の書式例〉

#### 《表紙》

〇〇〇に関する  
請願 (陳情)

紹介議員名  
(陳情は不要)



#### 《内容》

1. 請願(陳情)の趣旨
2. 請願(陳情)の理由  
平成〇年〇月〇日

請願(陳情)者  
住所

氏名  
大田原市議会議長あて

